

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学 期
自己発見	2単位 日本を知る	日本の教育	高山有紀	1年次	秋

授業のキーワード	学校教育 子どもの荒れ 教育改革
授業の概要・目的	各種教育機関（幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、短大）において問題化しているテーマを中心に、次代を担う子どもや若者に大きな影響を及ぼす、教育の在り方について考えます。
履修のアドバイス・前提科目等	自身の被教育体験を客観的に捉えてみましょう。教育の問題を通して、社会の動きを知ることができます。

授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	はじめに	授業の進め方について説明を行います。	第9講	中学校③	中学校をめぐる、さまざまな新しい動きについて考えます。
第2講	幼児教育①	幼稚園、保育園をめぐる問題と幼児教育の実情について学びます。	第10講	高等学校①	高等学校①
第3講	幼児教育②	早期教育を題材に、幼児教育の実情について学びます。	第11講	高等学校②	高校改革の動きについて学び、中等教育の意義について考えます。
第4講	小学校①	主として小学校で問題化している学級崩壊について考えます。	第12講	大学①	大学の 대중化を受けた、大学改革の動きについて学びます。
第5講	小学校②	週五日制、総合的な学習の時間等、「ゆとり教育」をめぐる議論について学びます。	第13講	大学②	短期大学の歴史を振り返り、今後の高等教育の意義について考えます。
第6講	小学校③	小学校をめぐる、さまざまな新しい動きについて考えます。	第14講	まとめ	本講での学習を総括します。
第7講	中学校①	主として中学生で問題化している、子どもの「荒れ」について考えます。	第15講	試験	
第8講	中学校②	中学校をめぐる、さまざまな新しい動きについて考えます。	評 価 方 法		授業への取り組み30%、試験70%
備 考 (関連する資格・試験等)					
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
教科書は使用せず、必要に応じてプリントを配布します。			尾木直樹『思春期の危機をどう見るか』（岩波新書） 藤田英典編『誰のための「教育再生」か』（岩波新書） 金子元久『大学の教育力—何を教え、何を学ぶか』（ちくま新書）		